

第246回

柏崎しんきん地区内経済指標

(平成28年9月)

 **柏崎しんきん**

(平成8年4月 創刊)

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,326	-1.79	-0.13	4,196	-0.63	-0.04
東部地区	14,143	-0.38	-0.20	5,806	0.50	-0.24
西部地区	10,251	-0.34	0.00	4,062	0.86	-0.04
駅南地区	6,302	-0.34	-0.22	2,881	2.01	-0.31
半田地区	3,712	0.40	0.10	1,439	1.33	-0.06
横山地区	5,407	-0.95	0.07	1,995	1.63	0.25
茨目・田尻地区	7,164	0.25	0.04	2,626	1.74	0.42
荒浜地区	4,772	-2.11	-0.06	1,979	-1.44	-0.20
その他地区	18,289	-2.09	-0.15	7,002	-0.53	0.04
西山町地区	5,659	-2.16	-0.15	2,091	-0.47	0.00
高柳町地区	1,497	-5.01	-0.46	730	-3.18	-0.68
柏崎市計	86,522	-1.14	-0.10	34,807	0.25	-0.05
刈羽村	4,714	-1.17	-0.08	1,591	0.88	-0.37
小国地区（長岡市）	5,536	-2.10	-0.25	2,091	-0.61	-0.14
出雲崎町	4,618	-1.76	-0.25	1,756	-0.45	-0.28
合計	101,390	-1.22	-0.12	40,245	0.20	-0.07

（資料出所：柏崎市、各市町村）

○人口動向

前年同月比は、柏崎市で▲1,000人(▲1.14%)、刈羽村で▲56人(▲1.17%)、小国地区(長岡市)で▲119人(▲2.10%)、出雲崎町で▲83人(▲1.76%)、全体で▲1,258人(▲1.22%)となっている。

前月比は、柏崎市で▲93人(▲0.10%)、刈羽村で▲4人(▲0.08%)、小国地区で▲14人(▲0.25%)、出雲崎町で▲12人(▲0.25%)、全体で▲123人(▲0.12%)となっている。

○世帯数

前年同月比は、柏崎市で+89世帯(+0.25%)、刈羽村で+14世帯(+0.88%)、小国地区で▲13世帯(▲0.61%)、出雲崎町で▲8世帯(▲0.45%)、全体で+82世帯(+0.20%)となっている。

前月比は、柏崎市で▲18世帯(▲0.05%)、刈羽村で▲6世帯(▲0.37%)、小国地区(長岡市)で▲3世帯(▲0.14%)、出雲崎町で▲5世帯(▲0.28%)、全体で▲32世帯(▲0.28%)となっている。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎管内	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎管内	新潟県	柏崎管内	新潟県
月間有効求人	1,590		-8.62		-5.97	
月間有効求職者	1,397		-4.51		1.01	
月間有効求人倍率	1.14	1.35	-0.05*	0.17*	-0.08*	0.01*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、月間有効求人数で前年同月比▲150人(▲8.62%)と減少し、前月比では▲101人(▲5.97%)と減少している。

また、月間有効求職者数では1,397人で、前年同月比▲66人(▲4.51%)と減少し、前月比+14人(+1.01%)と増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は1.14倍と前年同月比▲0.05ポイントとなり、県平均と比較すると前年同月比+0.17ポイント、前月比+0.01ポイントであった。

新規求人・求職状況(パートを含む全数)については、月間新規求人数が587人と前年同月比▲56人(▲8.7%)、月間新規求職者数が411人と前年同月比+22人(+5.7%)となった結果、月間新規求人倍率は1.43倍となり、前年同月と比べて0.22ポイント下回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成28年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅 (併 用)	22	2	-1	171	4
共 同 住 宅	1	1	-2	15	11
事 務 所	0	0	-2	2	-4
作 業 所 ・ 工 場	0	0	0	7	1
営 業 建 物	0	0	-2	7	0
公 共 建 物	0	0	0	1	0
そ の 他	7	2	3	57	3
合 計	30	5	-4	260	15

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、30件と全体で、前年同月比5件の増加となっている。工種別内訳の増減(前年同月比)は、一般住宅(併用)、その他で各2件、共同住宅で1件の増加となっている。なお、工種全体の申請内容は、新築が24件、一般住宅(併用)22件における市内・市外施工業者別の確認申請は、市内施工業者が12件(新築8件・増築4件)、市外施工業者が10件(いずれも新築)となっている。

4. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	513,777	-14.20	-14.21	724,547	0.96	-0.22
営 業 用	187,759	4.61	-19.10	128,287	-0.54	-7.63
工 業 用	883,960	5.19	8.80	120,249	-3.15	5.01
官 公 学 校 用	304,745	36.86	-25.26	79,232	3.04	-14.72
そ の 他				188	-26.27	0.00
合 計	1,890,241	2.66	-7.84	1,052,503	0.43	-1.86

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計で前年同月比+48,984m³(+2.66%)、前月比▲160,988m³(▲7.84%)となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比では家庭用以外は増加している。前月比では工業用以外は減少している。

一方、水道給水量は、前年同月比+4,566m³(+0.43%)、前月比▲19,963m³(▲1.86%)となっている。用途別内訳は、前年同月比では営業用・工業用・その他で減少している一方、家庭用・官公学校用で増加している。前月比では工業用以外は減少している。

5. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	82,597	-2.43	-11.37	84,865	-2.76	-10.79
西 山	40,022	-2.66	-22.67	36,924	-2.75	-27.41
米 山	19,903	-6.57	-34.23	19,160	-4.42	-33.56
合 計	142,522	-3.09	-18.66	140,949	-2.99	-19.38

(資料出所：柏崎市産業振興部観光課)

柏崎地域の高速道路出入口での交通量は、入口が全体で前年同月比▲4,558台(▲3.09%)と減少し、前月比でも▲32,697台(▲18.66%)と減少している。

出口は、全体で前年同月比▲4,349台(▲2.99%)と減少し、前月比でも▲33,899台(▲19.38%)と減少している。

6. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
9 月 末	384,854	1.97	5.03	152,485	1.64	4.25
9 月 平 均	391,247	2.95	6.09	151,712	1.90	4.09

預金は、9月末残高が前年同月比+7,458百万円(+1.97%)、前月比+18,435百万円(+5.03%)といずれも増加している。平均残高も、前年同月比+11,237百万円(+2.95%)、前月比+22,482百万円(+6.09%)といずれも増加している。

貸出金も同様に、9月末残高が前年同月比+2,461百万円(+1.64%)、前月比+6,228百万円(+4.25%)といずれも増加している。平均残高も、前年同月比+2,840百万円(+1.90%)、前月比+5,962百万円(+4.09%)といずれも増加している。

7. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	19,769	-7.32	-14.61
交 換 金 額	14,168	-15.72	-23.30
不 渡 り 手 形 枚 数	18	350.00	38.46
不 渡 り 手 形 金 額	11	286.49	22.63

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比▲1,563枚(▲7.32%)、前月比▲3,385枚(▲14.61%)、また、交換金額は、前年同月比▲2,643百万円(▲15.72%)、前月比▲4,304百万円(▲23.30%)となっている。なお、不渡手形は18件・11百万円発生している。

法的整理(負債1,000万円以上)による県内企業倒産は、5件(前年同月11件・前月1件)、負債総額19.4億円(同9.6億円・同8千万円)となっている。地区別では上越地区で1件(上越市)・中越地区で1件(小千谷市)、下越地区で3件(新潟市・燕市・西蒲原郡各1件)発生している。業種別では製造業で2件、建設業・運輸通信業・サービス業で各1件発生しており、倒産原因の状況は販売不振4件・その他1件となっている。